

# かもめだより

令和3年度 5号 (1月18日)



新しい年を迎えました。今年の干支は「寅年」です。年が明け、目標を新たに決めた方も多いのではないのでしょうか。今年新たに決めた目標を達成したり少しでも近づいたりするために、「新たなことや様々なことにトラ（寅）イする。」1年としていきたいと思います。

3学期は、進級・卒業まで3ヶ月と短い時間です。1回1回の指導を大切に、子供たちが少しでも「できた。」「分かった。」と実感できるような時間にしていきたいと思います。また、1年間のまとめを行い、できるようになったことや努力してきたことを共有し、進級・進学したときの自信となるよう振り返りをしていきます。引き続き感染症対策も行いながら指導を行います。

## ＜3学期行事予定＞

	担任	保護者
1月18日(火)	3学期通室開始	3学期通室開始
3月14日(月)～25日(金)	学級参観・担任面談	保護者面談
3月18日(金)	3学期通室終了	3学期通室終了

※保護者面談につきましては、2月に詳細をお知らせします。



## ＜1・2・3月の学習予定(小集団活動)＞

	1月	2月	3月
かもめタイム (コミュニケーション)	冬休みのことを話そう お正月遊びをしよう	協力しよう いいところ探し	お楽しみ会計画 お楽しみ会実行
運動	はねつきをしよう 新聞紙を使って運動しよう	風船を使って運動しよう リズムに合わせて 体を動かそう	リズムに合わせて 体を動かそう リクエスト運動をしよう

# 個別学習の紹介

個別学習では、一人一人の課題に合わせた様々な学習を行っています。今回は自分や他者の感情を理解し、コミュニケーションスキルを高めることに繋がる「表情カード」を使った学習を紹介します。

<例>

表

裏



44.なるほど!(わかった)

45.ムー、いやだ

18.プチッ、キレた!  
ものすごく怒っている

## ① 感情の言語化と分化を促す

「〇〇のときはどんな顔をしている?」と聞き、表の面を見ながら児童がカードを選び、「その顔のときはどんな気持ち?」「どうしてその顔になったの?」などと問いかけながら、自分なりの言葉で感情を表現していきます。また、逆に教師が意図的に選んだ表情を提示して質問することから始めることもあります。その際、言語化が難しくても、裏面を使うとカードの表情と言語を結び付けて自分の気持ちを表現する手がかりになります。感情が動きにくく、そのときの気持ちを聞いても「普通」「わからない」「微妙」などと答えることが多い児童も、感情を言語化する練習となります。

## ② 日常の出来事での自他の感情を考える

実際に身近にあった出来事を振り返って、そのときの気持ちに対応する表情カードを選びます。例えば、怒りが伴う出来事があったときには、怒りのレベルによって表情が変わっていくことに触れ、その一つ一つでどう行動したらよかったか、周りにいる友達などの他者の気持ちも含めて一緒に考えていきます。このように感情を視覚的に振り返り、明確化することで、自分の怒りのパターンや他者の気持ちの変化にも気付くことができるようになることを目指します。

マスク生活が続き、相手の顔全てを見る機会がほとんどない昨今ですが、こうした教材を使うことで、表情に着目し、自他の気持ちを考える学習を行っています。